

（現行）統計式 12-15

昭和三年四月

保健衛生調査會第十二回報告書

保健衛生調査會

国立公衆衛生院附属図書館



00018286



P-A
12
17

例言

本篇ハ昭和二年四月ヨリ昭和三年三月ニ至ル本會議事ノ概要ニツキ輯録シタルモノナリ

昭和三年四月

保健衛生調査會

国立公衆衛生院附属図書館	
受入先	松浦十四郎先生寄贈
受入日	98. 3. 10
登録番号	72661
所在	
Library, National Institute of Public Health	

保健衛生調査會第十二回報告書

目次

第一章 職 員	一頁
第二章 特別委員	四
第三章 議 事	九
第一節 會議ノ回数	九
第二節 議案ノ件數	一〇
第三節 特別委員會議事大要	一〇
一、花柳病豫防ニ關スル特別委員會	一〇
二、東京市ニ於ケル乳兒調査ニ關スル特別委員會	一一
三、都市衛生狀態改善ニ關スル特別委員會	一五

保健衛生調査會第十二回報告書

第一章 職員

(昭和三年三月三十一日現在)

會長
幹事

鈴木喜三郎

伊藤武彦

大達茂雄

小濱淨鏡

委員

磐瀬雄一

第一番

永井潜

第二番

高野岩三郎

第三番

瀨川昌世

第四番

三宅鏡三

第五番

林春雄

第六番

一

七番
八番
十番
十一番
十二番
十三番
十四番
十六番
十七番
十八番
十九番
二十番
二十二番
二十四番
二十五番

伯爵

柳澤保惠
武藤金吉
富士川游
宮川米次
潮惠之輔
光田健輔
河原田稼吉
石津利作
内野仙一
岡村龍彦
北島多一
栗本庸勝
佐伯矩
加藤久米四郎
唐澤光德

二十六番
二十八番
二十九番
三十番
三十一番
三十二番
三十三番
三十五番
三十七番
三十八番
三十九番
四十番

矢作榮藏
西崎弘太郎
三宅秀
宮入慶之助
杉山四五郎
山田準次郎
横手千代之助
北豐吉
粟津清亮
宮島幹之助
龜田豐治朗
古瀬安俊

備考

濱口雄幸ハ昭和二年四月二十日依願内務大臣ヲ免セラレ會長ヲ退ク
鈴木喜三郎ハ昭和二年四月二十日内務大臣ニ任セラレ會長トナル

俵孫一ハ昭和二年四月二十二日依願内務政務次官ヲ免セラレ委員ヲ退ク

武藤金吉ハ昭和二年四月二十二日内務政務次官ニ任セラレ同年五月十九日委員被仰付

川崎卓吉ハ昭和二年四月二十三日依願内務次官ヲ免セラレ委員ヲ退ク

安河内麻吉ハ昭和二年四月二十三日内務次官ニ任セラレ同年五月十九日委員被仰付同年七月十五

日死去

杉山四五郎ハ昭和二年七月十九日内務次官ニ任セラレ同年八月十三日委員被仰付

鈴木富士彌ハ昭和二年四月二十二日依願内務參與官ヲ免セラレ委員ヲ退ク

加藤久米四郎ハ昭和二年四月二十二日内務參與官ニ任セラレ同年五月十九日委員被仰付

委員中原徳太郎ハ昭和二年十一月十七日死去

守屋榮夫ハ昭和三年二月三日依願社會局部長ヲ免セラレ委員ヲ退ク

第二章 特別委員

(昭和三年三月三十一日現在)

一、東京市ニ於ケル乳兒調査ニ關スル件

特別委員長

三

宅

秀

委員

瀬

川

昌

世

北

島

多

一

佐

伯

矩

唐

澤

光

徳

横

手

千

代

之助

北

豊

吉

龜

田

豊

治

朗

一、衛生思想普及ニ關スル件

特別委員長

三

宅

秀

委員

磐

瀬

雄

一

永

井

潜

林

春

雄

宮

川

米

次

内

野

仙

一

一、運動武術競技等ニ關スル件

特別委員長

委員

北島多一
佐伯矩
唐澤光德
横手千代之助
宮島幹之助

永井潜

瀬川昌世

林春雄

佐伯矩

矢作榮藏

北澤豐吉

一、都市衛生状態改善ニ關スル件

特別委員長

委員

伯爵柳澤保惠

高野岩三郎

潮惠之輔

北島多一

栗本庸勝

矢作榮藏

西崎弘太郎

横手千代之助

一、農村ノ飲用水改善ニ關スル件

特別委員長

委員

横手千代之助

宮川米次

内野仙一

佐伯矩

西崎弘太郎

一、花柳病豫防ニ關スル件

特別委員長
委員

伯爵

古瀨 安俊

柳澤 保惠

永井 潜

富士川 游

内野 仙一

岡村 龍彦

北島 多一

栗本 庸勝

矢作 榮藏

三宅 秀

横手 千代之助

一、乳兒及幼兒ノ死亡率低減ニ關スル件

特別委員長
委員

伯爵

柳澤 保惠

磐瀬 雄一

高野 岩三郎

瀨川 昌世

潮 惠之輔

北島 多一

佐伯 矩

唐澤 光德

三宅 秀

横手 千代之助

龜田 豐治朗

古瀨 安俊

第三章 議事

第一節 會議ノ回数

ハ、青酸々化汞軟膏ノ塗布
ニ、性交後ノ放尿

一、東京市ニ於ケル乳兒調査ニ關スル特別委員會

昭和二年七月五日午後一時四十分内務省審査委員室ニテ開會

出席者 三宅委員長

瀨川、唐澤、北、横手各委員

伊藤幹事、氏原、南崎各内務技師

議事ノ經過

東京市ニ於ケル乳兒調査ハ本所、赤坂、日本橋ノ三區ヲ選ヒ乳兒死亡ニ就テハ五人ニツキ一人、出生ニ就テハ十人ニツキ一人ノ割合ニテ特ニ之カタメ調査委員ヲ置キ警視廳衛生部ニ委嘱シテ大正十年度ヨリ約二ケ年間實地調査ヲ施行セルカ偶大震災ノ厄ニ逢ヒ右調査ノ結果作製セル調査票全部ヲ焼失セリ然ル所該調査員中右調査票ニ關スル手控ヲ所持セルモノアリシカハ其ノ手控ニ依リ生産ニ就テハ千五百四十二枚、死亡ニ就テハ二千二百四十五枚ノ調査票ヲ作製セルヲ以テ此ノ調査票ヲ如何ナル統計様式ヲ以テ集計スヘキカニツキ左記乳兒死亡統計様式十六表並初生兒及産婦ニ關スル統計様式十七

表ニツキ審議シタル結果大體之ヲ承認シ之ニ基キ實地ニ統計表ヲ作製スルコトニ決シ午後三時三十分散會

記

乳兒死亡統計様式

- 第一表 住所別乳兒死亡
- 第二表 出生ノ順位別乳兒死亡
- 第三表 死亡ノ場所別乳兒死亡
- 第四表 生家(養家)ノ納稅關係及家計ノ職業別乳兒死亡
- 第五表 生母ノ職業別乳兒死亡
- 第六表 兩親ノ年齢別乳兒死亡
- 第七表 死亡原因別乳兒死亡
- 第八表 養育ノ場所及出生ヨリ死亡ニ至ル期間別乳兒死亡
- 第九表 榮養ノ種類別乳兒死亡
- 第十表 分娩關係別乳兒死亡

第十一表 醫療關係及發病ヨリ死亡ノ期間別乳兒死亡

第十二表 醫療期間別乳兒死亡

第十三表 兩親ノ健康狀態別乳兒死亡

第十四表 同胞トノ關係別乳兒死亡

第十五表 住居及周圍ノ狀況別乳兒死亡

第十六表 生家(養家)ノ疊數及世帯人員別乳兒死亡

初生兒及產婦ニ關スル統計樣式

第一表 初生兒各區別

第二表 初生兒出生ノ順位別

第三表 初生兒出生ノ場所別

第四表 初生兒兩親ノ年齡別

第五表 初生兒生家ノ納稅關係及家計ノ職業別

第六表 初生兒母ノ職業別

第七表 初生兒兩親ノ健康狀態別

第八表 初生兒ノ榮養種類別

第九表 初生兒ノ保育狀況別

第十表 初生兒生家及周圍ノ狀況別

第十一表 初生兒生家ノ疊數及住居人數別

第十二表 妊娠中疾病有無別

第十三表 妊娠中傷害其ノ他異常ノ有無別

第十四表 分娩前ノ業務(又ハ仕事)從事關係別

第十五表 分娩當時ノ狀況別

第十六表 初發陣痛ヨリ胎兒娩出迄ノ時間別

第十七表 産後ノ就業關係別

三、都市衛生狀態改善ニ關スル特別委員會

第一回

昭和二年十月十四日午後一時四十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者

北島、栗本、矢作、横手各委員

伊藤、大達兩幹事

氏原、松尾、南崎、野邊地各内務技師

議事ノ經過

都市衛生状態ノ改善ニ關スル方策ニツキ協議シタルトコロ之ハ國民保健ノ現況ニ鑑ミ重要ニシテ廣汎ナル案件ナルヲ以テ特別委員ノ數ヲ増加スルト共ニ先ツ都市衛生ニ關シ主要ナル事項ニツキ専門家ノ意見講話ヲ聽取シ參考ニ供スルコトトシ午後三時三十分散會

第二回

昭和二年十月二十一日午後一時四十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 北島、栗本、矢作、山田各委員

伊藤幹事

高野、氏原、南崎、野邊地各内務技師

議事ノ經過

上水及下水問題ニツキ内務技師野邊地慶三氏ノ意見ヲ聽取シ別紙都市衛生状態改善ニ關スル方策ニ

對スル答申書ヲ配布シ(別紙ハ本書末尾ニ掲載)午後三時三十分散會

第三回

昭和二年十月二十七日午後二時ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 北島、栗本、潮、守屋各委員

伊藤幹事

高野、氏原、南崎、野邊地各内務技師

議事ノ經過

警視廳ノ衛生事務ニ關スル方針及實績ニツキ同廳衛生部長川村貞四郎氏ノ意見ヲ聽取シ午後三時三十分散會

第四回

昭和二年十一月十日午後一時四十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 委員長 柳澤伯爵

北島、栗本、西崎各委員

伊藤、大達兩幹事

氏原、松尾、野邊地各内務技師

議事ノ經過

伊藤幹事ヨリ今回柳澤伯、潮、西崎、守屋ノ四氏ヲ本特別委員トシテ追加委嘱セラレタルコトヲ報告シ、北島、栗本兩委員ノ動議ニテ特別委員長トシテ柳澤伯爵ヲ推シ同伯之ヲ受諾ス
更ニ伊藤幹事ヨリ從來ノ經過ニツキ都市衛生状態ノ改善ニ就テハ今日マテ別ニ議案ヲ提出セス其ノ改善上參考トナルヘキ事項ニツキ各専門家ノ意見講話ヲ聽取シ此等ヲ參酌シ追テ成案ヲ得ルノ方針ヲ以テ議事ヲ進メタリトノ報告アリ
次ニ柳澤委員長ノ紹介ニテ東京帝國大學教授草間偉氏ヨリ下水道ノ大意、合流法ト分流法トノ利害得失、下水處分法ノ一斑、促進汚泥法ニツキ講話ヲ聽キ午後四時散會

第五回

昭和二年十一月十七日午後一時五十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 北島、栗本、横手、西崎、山田各委員

大達幹事

氏原、佐藤、内藤、南崎、野邊地各内務技師

農村ヨリ見タル都市屎尿處分問題及市民農園ニツキ帝國農會副參事青鹿四郎氏ノ講話ヲ聽取シ午後三時三十分散會

第六回

昭和二年十一月二十四日午後一時五十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 北島、栗本、横手、西崎各委員

伊藤幹事

氏原、飯村、南崎、野邊地各内務技師

塵芥焼失問題ニツキ伯爵川村鐵太郎氏ノ意見ヲ聽キ午後三時四十分散會

第七回

昭和二年十二月一日午後一時四十五分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 栗本、横手、西崎、守屋各委員

伊藤幹事

氏原、松尾、安香、内藤、野邊地各内務技師

「塵芥處理方法」及「東京市ノ塵芥燒却計劃」ニツキ東京市技師岩橋元亮氏ノ講話ヲ聽取シ午後三時散會

第八回

昭和二年十二月八日午後二時ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 栗本、横手、西崎、守屋、山田各委員

伊藤幹事

氏原、南崎、野邊地各内務技師

塵芥及汚物燒却ニ關シ東京高等工業學校教授關口八重吉氏ヨリ講話ヲ聽取シ午後三時三十分散會

第九回

昭和三年三月一日午後一時三十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 委員長 柳澤伯爵

北島、栗本、横手、西崎、山田各委員

伊藤幹事、氏原内務技師

塵芥處分ニツキ東京帝國大學教授田中芳雄氏ノ講話ヲ聽取シ午後三時二十分散會

第十回

昭和三年三月三十日午後一時四十分ヨリ内務省會議室ニテ開會

出席者 委員長 柳澤伯爵

北島、栗本、矢作、横手、西崎、潮、山田各委員

伊藤幹事、氏原内務技師

議事ノ經過

本日ハ別ニ講話モナク今後本委員會ノ採ルヘキ調査方針ニツキ協議ノ結果汚物掃除ニ關スル法規ノ改正ニツキ調査立案スルコト及都市計劃ト衛生施設ニ關シ當局者ノ意見ヲ聽取スルコトニ決シ午後三時三十分散會

別紙(第二回議事參照)

答 申 書

大正十五年十月二十日御諮問ニ係ル「都市衛生状態改善ニ關スル方策如何」ニ就テハ爾來道府縣醫師會ノ意見ヲモ徵シ夫々慎重審議ノ結果左記ノ通り決定致候間此段及答申候也

昭和二年十月二十日

日本醫師會長 男爵 北里 柴 三 郎

内務大臣 鈴木 喜 三 郎 殿

「左 記」

本答申ハ大都市ヲ其ノ對象トシテ述ヘタルモノナレハ都市ノ大小其ノ他ノ狀況ニヨリ答申ノ趣旨ニ斟酌ヲ要スルコト勿論ナリトス

一、「都市計劃」 都市計劃ヲ定ムルコト

近代ノ都市人口集中ノ傾向ハ都市郊外ノ著シキ人口増加ヲ誘起シ都市ニ比シ一層衛生的施設並ニ風紀取締ノ不完全ナル郊外生活ハ動モスレハ傳染病毒及花柳病毒ノ蔓延ヲ逞フスル機會多ク牽テ累ヲ都市生活ニ及ホスノ狀況ニアリ故ニ都市衛生ノ完全ヲ期セムト欲セハ同時ニ郊外人口ノ密度ニ應シテ都市計劃ヲ定メ之ヲ市部ニ編入スルノ途ニ出ツルカ若クハ又市部ト同一程度ノ衛生的施設ヲ備ヘシメ且ツ風紀取締ヲ勵行スルノ要アルモノトス

二、「上水」 上水道ノ普及ヲ計ル爲メ其ノ建設並ニ擴張ニ對スル國庫補助率ヲ増加スルコト

上水道使用料金ニ上水道起債ノ元資ノ償還及利拂金額ヲ包含セシメサルコト換言スレハ上水道使用ノ戸數カ全市戸數ノ百分率九〇以上ニ達セサル間ハ此ノ償還及利拂金額ハ之ヲ一般市税ニ仰キ使用者ノ負擔トセサルコト

沈澱濾過シタル上水ノ他別ニ消火、撒水、路面洗滌及下水道疏通ニ要スル水ヲ得ル爲メノ上水道ヲ布設スルコト

優良井戸ノ保存及鑿井ヲ獎勵スルコト

三、「下水」 下水道ノ改良普及ヲ計ル爲メ其ノ國庫補助率ヲ増加スルコト

勾配ノ緩慢ナル下水道ヘ特設ノ上水ヲ注流シテ其ノ疏通ヲ計ルコト
世界ニ於ケル文明國中降雨量ノ最大ナル本邦ニ於テハ下水道設計ニ關シ特殊ノ考慮ヲ須ヒ雨水氾濫ノ醜態ヲ一掃スヘキコト

下水道設計ニ就テハ將來設備セラルヘキ水洗式便所ヨリ流出スヘキ水量ヲ計上スヘキコト

四、「道路」 舗装道路ノ洗滌、撒水ノ普及勵行、舗装セサル路面ニ於テハ其ノ地質ニ應シ硫酸マグネ

シユム（にがり）等ニ依ル飛塵防止法ヲ講スルコト

街路樹ノ普及、電柱ヲ撤去シ地下式電路ヲ採用シ其ノ地積ヲ以テ安全地帯ニ充當スル施設ヲナスコ

ト噴出式上水々栓ヲ適當ノ街角橋頭ニ設ケ一般市民ノ飲用ニ充ツルコト
五、「公園」 大小公園ノ設備ヲ完カラシムルハ勿論私人所有ノ大庭園モ亦之ヲ開放スルノ途ヲ講スル
コト

例ヘハ開放セル庭園ニ對シテハ公課ヲ減免シ場合ニヨリテハ其ノ維持費ノ一部ヲ補助シ其ノ保存ヲ
計ルコト

道路及公園内ニ硝子片、磁器片等ヲ投棄スルコトヲ嚴ニ禁止スルコト

六、「河川溝渠」 河川溝渠ノ浚渫ヲ完全ニシ淨化裝置不完全ナル水洗式便所ヨリ之ニ放流スルコトヲ
禁止スルコト河水ノ細菌検査ヲ行ヒ必要ト認メタル箇所ニ於ケル水泳ヲ禁止スルコト

七、「屎尿處分」 屎尿處分ヲ市營トナスコト

下水道未完成ノ都市ニ於テハ水洗式便所ヲ採用スルコト能ハス而モ各戸ニ淨化裝置ノ設置ヲ命スル
コトハ經濟上到底實行不可能ナルヲ以テ當分尙汲取式ヲ繼續セサルヲ得サル實狀ニアルヲ以テ其ノ
汲取及搬出ハ凡テ市營タルヘキコト即チ明治三十三年法律第三十一號汚物掃除法ノ施行規則第二十
二條ヲ削除スヘキコト抑モ同條ニ當分ノ文字ヲ使用シテヨリ茲ニ年所ヲ經ルコト既ニ三十有八年當
時ハ屎尿モ亦土地ノ所有者、占有者又ハ使用者ノ收益物ナリト認メラレタルニ依リ私人ノ利益ヲ侵
害セサラムカ爲メニ特ニ附則トシテ此ノ除外條項ヲ規定シタルニ止リ現在ニ於テハ如何ナル邊陲ノ

小市ト雖モ屎尿ハ既ニ全然收益物タルノ性質ヲ失ヒタルヲ以テ當然此附則ヲ削除シ同法第二條及第
五條ノ明文ニ從ヒ市自ラ屎尿ノ處分ヲナスヲ至當ナリトス

便所ノ構造ニ就テハ市街地建築物法ノ規定ヲ勵行シ便所ノ窓ハ金網ヲ以テ密閉スルコトヲ規定スル
コト

八、「塵芥處分」 市民ヲシテ有機性塵芥ト無機性塵芥トヲ各別ノ容器ニ收容セシメ搬出燃焼ノ處分ヲ
迅速容易ナラシムルコト

道路掃除義務者カ掃除シタル塵芥ヲ收容スヘキ容器ヲ市ニ於テ設備シ道路ノ各所ニ配置スルコト

九、「煤煙」 煤煙防止ノ施設ヲナスヘキ規定ヲ設クルコト

一〇、「騒響」 騒響防止ノ施設ヲナスヘキ規定ヲ設クルコト以上二項ハ住居區域ニ於テ特ニ之ヲ勵行ス
ヘキコト

二、「運動場」 大小ノ運動場殊ニ兒童ノ遊園ヲ設ケ兒童ノ街路ニ於ケル遊戲ヲ禁止スルコトヲ勵行ス
ルコト

大運動場ニハプールヲ施設スルコト

三、「給乳所、託兒所、産院」 給乳所、託兒所、産院ヲ公費ヲ以テ施設スルコト

三、「施療制度」 施療制度ヲ定メ市ハ施療券ヲ發行シテ貧困者ノ醫療ヲ市醫師會ニ委託スルノ途ヲ拓

クコト此ノ方法ハ龐大ナル資金ヲ固定シテ醫療機關ヲ設置スルコトヲ須ヒサルノ利アリ

一四、「簡易食堂」 小額所得者ノ榮養ヲ増進セシムル爲メ市設食堂ノ施設ヲ普及セシムルコト

一五、「飲食物及飲食店取締」 飲食料品及其ノ容器々物ノ衛生的検査、店舗工場ノ清潔検査及従業員ノ健康検査ヲ不斷勵行スルコト

牛乳取締規則ヲ改正シ優良ナル牛乳ノ供給ヲ潤澤ナラシムル方法ヲ講スルコト

一六、「市街地建築物法ノ勵行」 住宅ノ採光通風ニ關スル改善住居區域内ニ介在スル小工業ノ取締ニ關シテハ市街地建築物法ノ章條ニ據リ之ヲ勵行スルコト既設ノ不良住宅ハ改造ヲ命スルコト

一七、「庖厨ノ構造」 市街地建築物法中ニ臺所ノ構造ニ關スル規定ヲ設クルコト例ヘハ下流ハ板張ヲ禁シ不滲透質材料ノ使用ヲセシムルコト便所トノ距離ニ關スル制限ヲ設クルコト等

一八、「食品市場ノ取締」 市場ノ衛生設備ヲ完全セシムルコト

例ヘハ市場出入者ノ使用スル便所ノ改善ヲ計ルコト、野菜市場ニ洗場ヲ設クルコト等

一九、「古物市場ノ取締」 古着古本及古物市場ニハ消毒設備ヲ設クルコトヲ規定シ消毒劑ニアラサレハ賣買取引ヲナサ、ルコト

警察官署ハ其ノ實行ヲ監視スル爲メ監吏ヲ派出スルコト

二〇、「豫防法ヲ制定セラレタル疾病ノ豫防勵行及治療施設」

市ニハ人口ニ應シ必ス相當ノ衛生試験所及消毒所ヲ設置シ化學的細菌學的検査ヲ行ヒ結核ニ對シテハ現ニ東京市ニ於テ實行セルカ如キ匿名無料喀痰検査ヲ普及スルコト等先ツ検査機關ヲ充實シ且ツ消毒所ヲ市營トシ一方其ノ治療ニ對シ外來治療制度ト隔離收容機關トヲ完備スルコト

二一、「墓地」 市内ノ墓地ヲ整理シ土葬ヲ禁スルコト火葬場ヲ市營トスルコトモ亦一方法ナリトス

二二、「衛生組合」 衛生組合ニ關スル法令ヲ制定シ其ノ機能ヲ傳染病豫防法第二十三條ニ規定セル事項以外ニモ發揮セシムルコト

二三、「一般災害防止」 災害防止ノ爲メノ規定ヲ整理シ其ノ規定ヲ運用スヘキ諸般ノ施設ヲナシ災害ニ因テ生シタル傷病者ノ救急施設ヲ常ニ整備スヘキコト

東京聯合會社印行